



鐵輪 宮崎精鋼株式会社 名古屋市 中川区丸米町一丁目1番地 ☎052-361-2191 令和元年7月号

2018年度実績と2019年度計画

2018年度の実績

当社の2018年度実績は、売上高は前年比1.9%増の292億8千2百万円、経常利益は昨年度と比べて4.0%減の11億6千4百万円(速報ベース)となりました。昨年度上期は、磨棒鋼を中心に好調な業績を積み上げましたが、下期に入ってから日本経済は米中貿易摩擦による中国の景気減速の影響を大きく受けました。この結果、1年を通して見ると売上高は前年度を上回りましたが、経常利益は前年度割れとなりました。

設備投資の面では、知多工場のスラグ検査フロア・金型立体倉庫が完成し、ミヤザキセイコウ・デ・メヒコでは新しいピーリングマシンの設置が完了しました。

	2018年度の決算速報 (速報ベース)	2018年度の連結決算 (5社単純合計)	(連結対象会社)
売上高:	29,282百万円	37,265百万円	(株)交邦磨棒鋼センター 東洋精鋼(株) 宮崎エンジニアリング(株) ミヤザキセイコウ・デ・メヒコ
売上総利益:	2,838百万円	4,716百万円	
営業利益:	1,114百万円	1,420百万円	
経常利益:	1,164百万円	1,496百万円	

2019年度の計画

今年度計画の売上高は前年度比で8億9千1百万円減の283億9千1百万円、経常利益は4億2千4百万円減の7億4千万円です。最近の景気動向を勘案し、昨年度よりも減収・減益となる計画ではありますが、売上高経常利益率2.6%は必達したいと考えています。目標としては売上高経常利益率3%を目指します。

今年度は新中期計画CC21(Change & Challenge to 2021)の初年度にあたります。CC21を着実に実行し目標を達成できるよう、社員一丸となって取り組みましょう。

	2019年度計画			
	全社	磨棒鋼管	線材	スラグ
販売量:	176,090t	36,935t	125,930t	13,225t
売上高:	28,391百万円	6,063百万円	18,705百万円	3,624百万円
売上総利益:	2,389百万円	629百万円	1,389百万円	371百万円
営業利益:	804百万円	241百万円	372百万円	190百万円
経常利益:	740百万円	206百万円	345百万円	188百万円



以上